

2023年5月9日



2023年3月期 決算説明資料

(2022年4月～2023年3月)

komatsumateRe

小松マテーレ株式会社

1) 2023年3月期 決算の概要

2) 2024年3月期 業績見通し

2023年3月期 決算概要

(単位：百万円)

項目	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	増 減	
			金額	増減率 (%)
売上高	31,449	35,438	3,988	12.7
営業利益	1,593	1,605	11	0.7
経常利益	2,154	1,683	△470	△21.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,184	1,118	△1,065	△48.8

一株当たり純資産	876.38円	893.80円
一株当たり当期純利益	52.26円	27.86円

期中平均為替 レート	USD	112.39円	135.50円
	EUR	130.55円	140.99円

＜経常利益・当期純利益の減益要因＞

- 為替予約解約損
- 前期特益要因の影響
 - ・中国子会社の清算益
 - ・有価証券売却益

連結業績のセグメント別内訳

(単位：百万円)

セグメント	売上高				営業利益			
	前期実績	2023年 3月期 実績	増減		前期実績	2023年 3月期 実績	増減	
			金額	率 (%)			金額	率 (%)
繊維事業計	30,991	34,974	3,982	12.9	1,562	1,565	5	0.3
衣料ファブリック	21,707	25,644	3,936	18.1	1,688	1,682	△6	△0.3
資材ファブリック	7,777	7,887	108	1.4				
製品部門	1,506	1,443	△63	△4.2	△126	△117	9	7.1
その他の事業	459	463	4	1.1	31	40	9	29.0
合計	31,449	35,438	3,988	12.7	1,593	1,605	12	0.8

<コメント>

●衣料ファブリック

北米/カジュアルウェア、欧州/ラグジュアリーブランド、中東/民族衣装をはじめとする輸出が牽引。
国内向けも堅調に推移。

●資材ファブリック

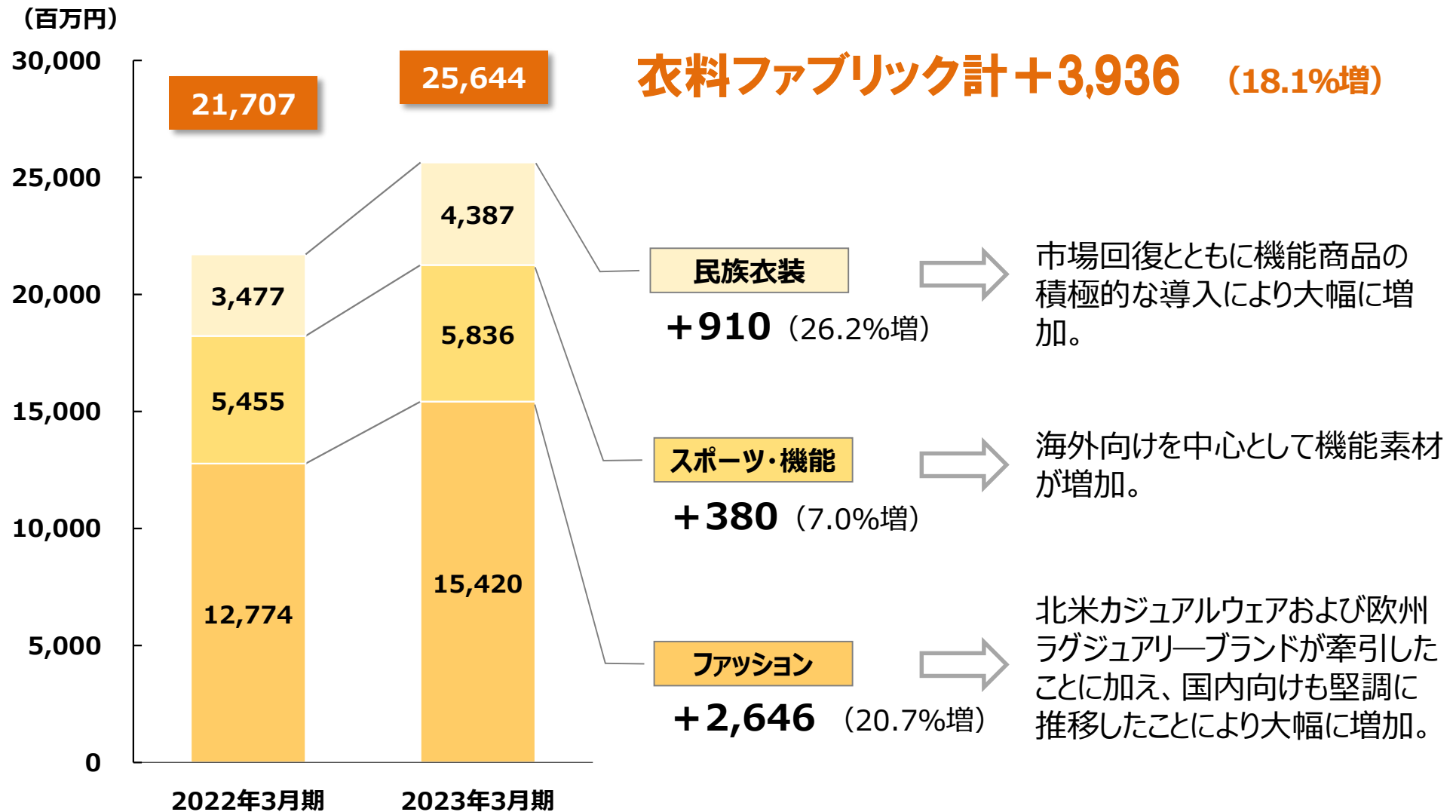
生活関連資材と電材の伸びもあり、全体として堅調に推移。

●製品部門

自社製品ブランドの市場への浸透を図るも、衛生関連商品の需要低迷により総じて減少。

繊維事業（衣料ファブリック部門）

（単位：百万円）

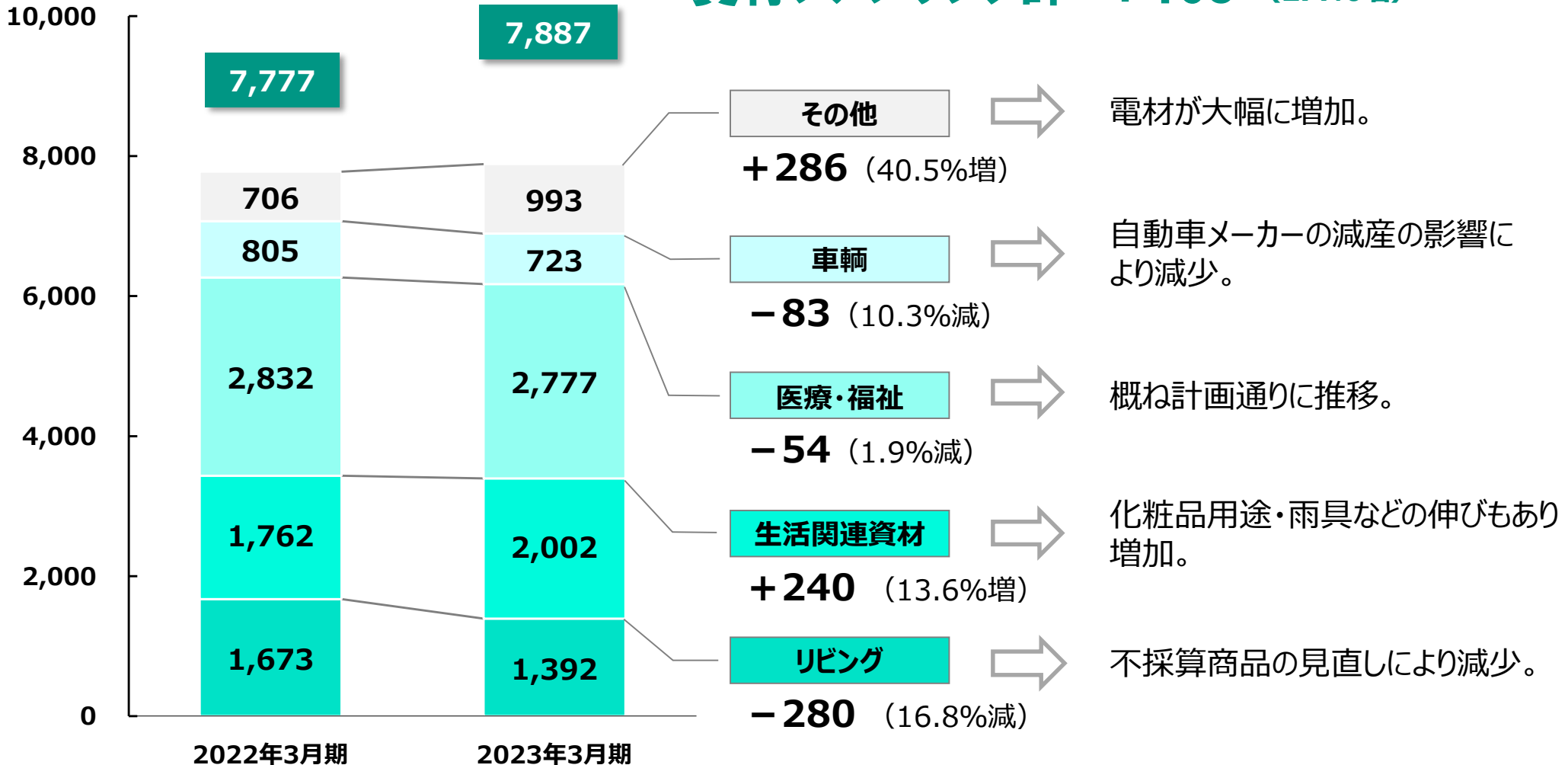


繊維事業（資材ファブリック部門）

（単位：百万円）

（百万円）

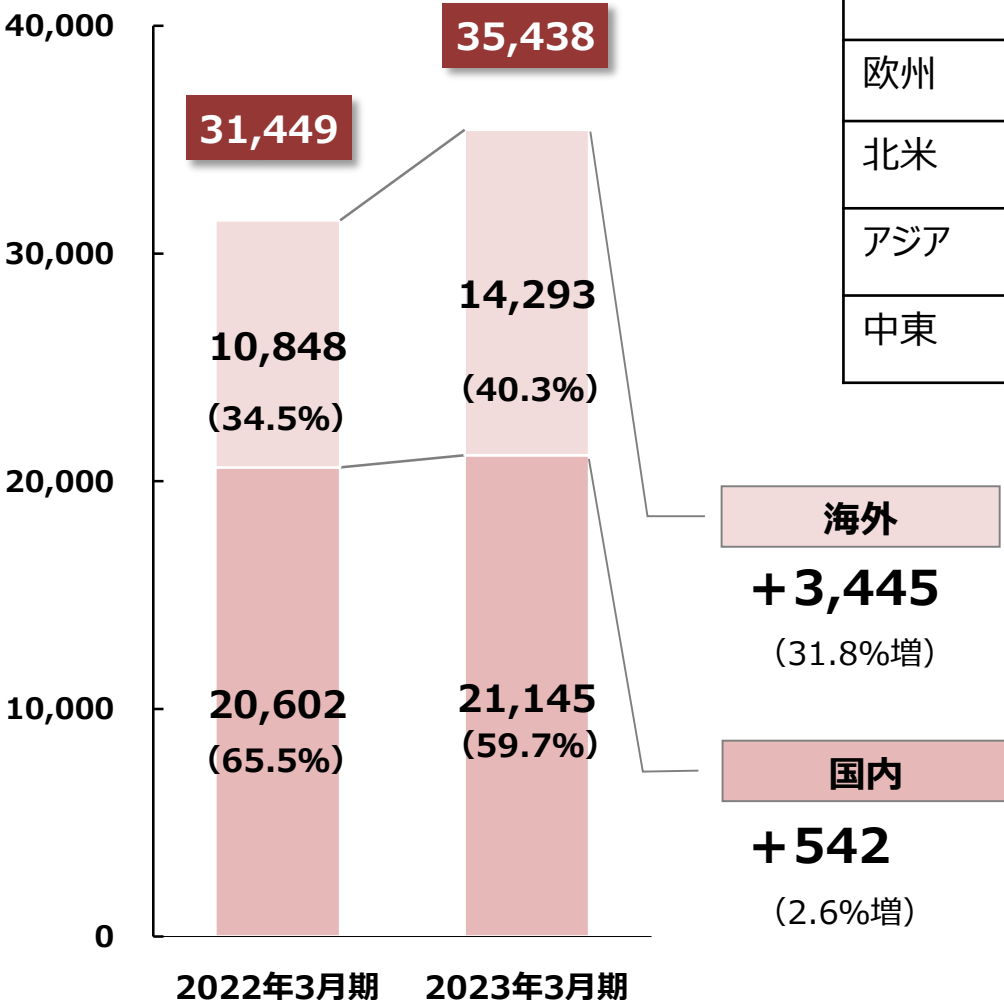
資材ファブリック計 +108 (1.4%増)



市場別売上高（国内・海外）

（単位：百万円）

（百万円）



	2022年 3月期	2023年 3月期	増減額	増減率 (%)
欧州	3,346	4,546	1,199	35.9
北米	2,509	3,597	1,087	43.3
アジア	1,625	1,943	316	19.5
中東	3,367	4,208	840	25.0

<コメント>

● 海外市場

<欧州> ラグジュアリーブランド向けの受注が順調で大幅に増加。

<北米> 特にカナダ向けのカジュアル分野が大幅に増加。

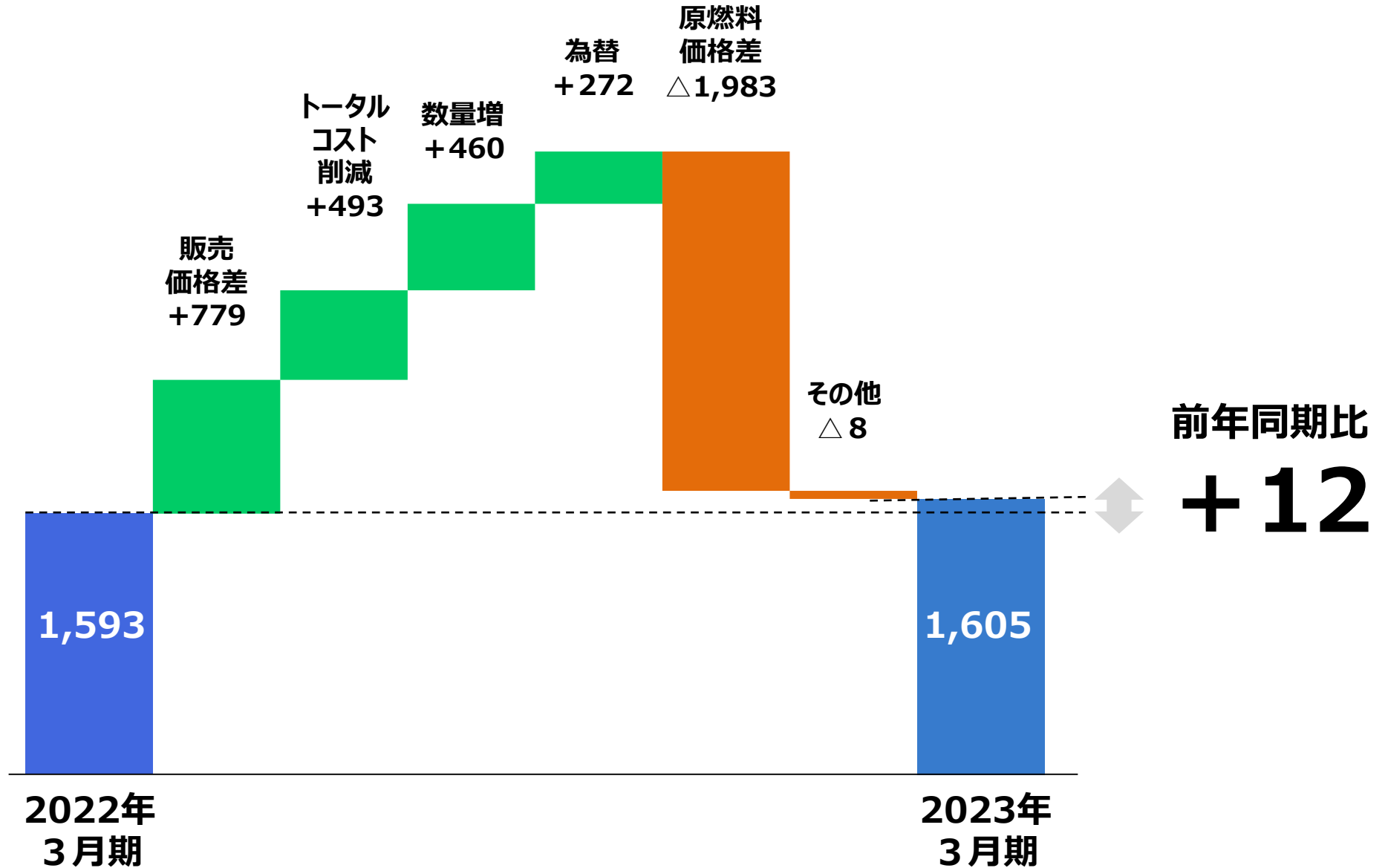
<中東> 市場回復とともに機能商品の積極的な導入により大幅に増加。

● 国内市場

衣料ファブリック向けが増加したことから総じて増加。

(単位：百万円)

営業利益増減分析



剰余金の配当について

◆ 当社は、株主に対する利益還元を重要課題のひとつとし、安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としております。

◆ 配当性向については当期純利益の30～50%を目安としております。

● 今期の期末配当金額は、1株につき10円といたしました。今期中間配当金額と合わせた年間配当金は、前期比2円の増配となる1株当たり20円といたしました。

● 期末配当金の総額 401,583,640円

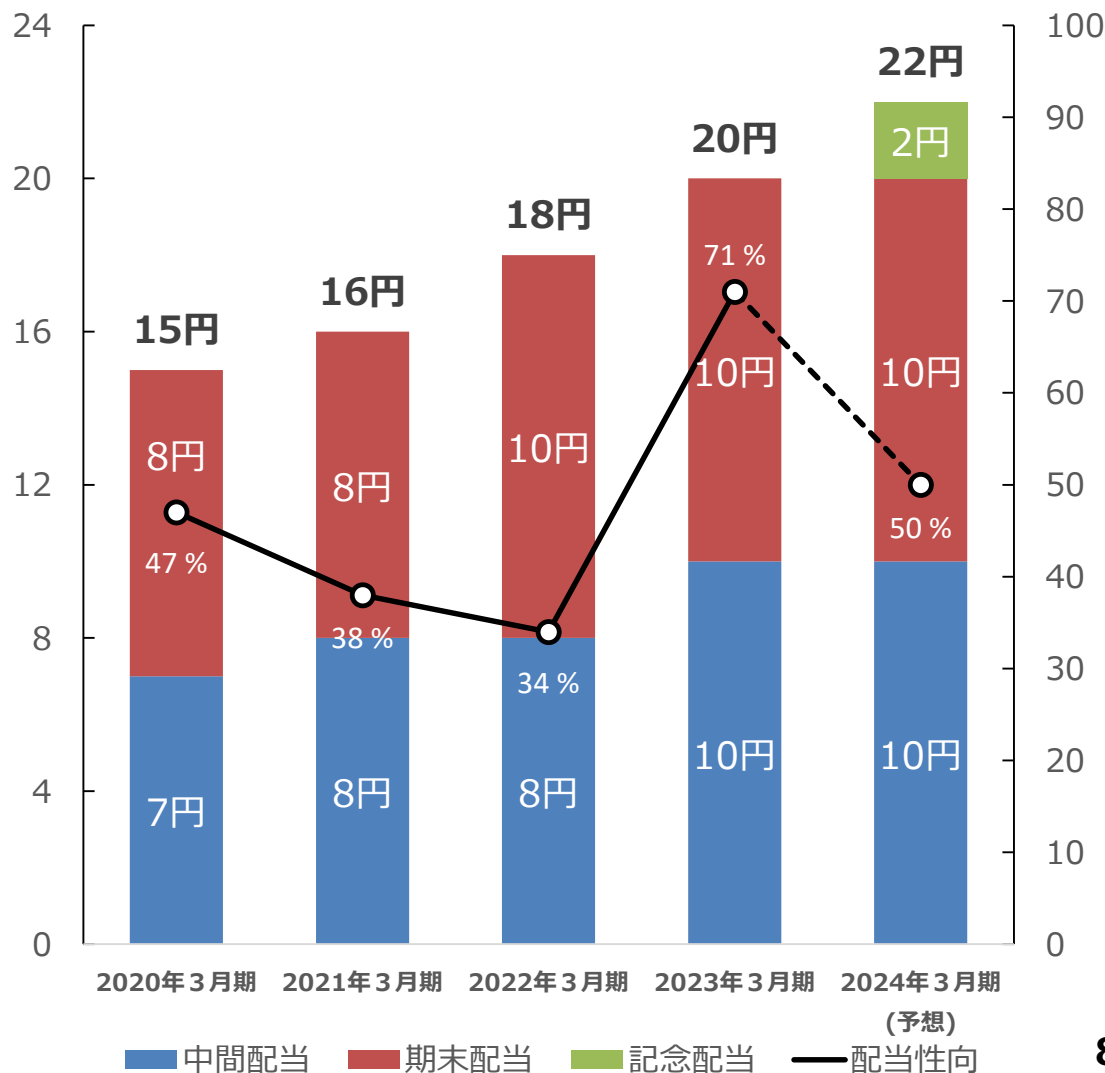
● 剰余金の配当が効力を生ずる日
2023年6月26日(月)

● 当期末の配当性向は71.8%となっております。

配当額 (円)

配当推移

配当性向 (%)



1) 2023年3月期 決算の概要

2) 2024年3月期 業績見通し

2024年3月期 業績見通し

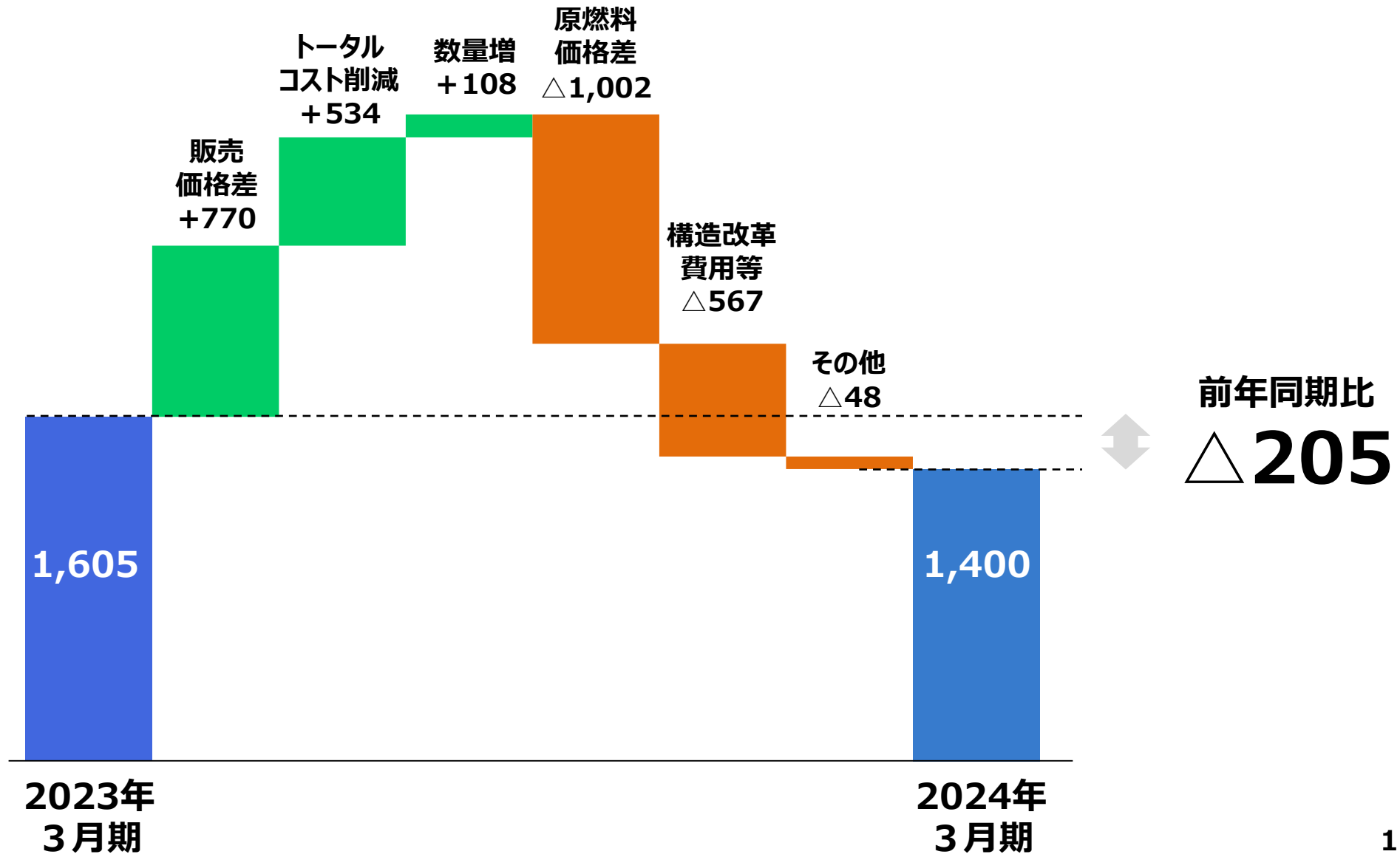
(単位：百万円)

項目	2023年3月期 実績	2024年3月期			増減（通期比較）	
		上期予想	下期予想	通期予想	金額	増減率 (%)
売上高	35,438	17,500	19,000	36,500	1,062	2.9
営業利益	1,605	450	950	1,400	△205	△12.7
経常利益	1,683	750	1,200	1,950	267	15.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,118	550	1,200	1,750	631	56.4

一株当たり当期純利益	27.86円	43.70円
------------	--------	--------

期中平均 為替レート	USD	135.50円	125円
	EUR	140.99円	135円

営業利益増減分析



① 持続可能な社会の実現に向けた環境配慮への取り組み

- 「小松マテレ・サステナビリティ・ビジョン(KSV)」に掲げられた5つの課題への取り組みを加速させる。地球環境に関わる課題については、社会・顧客のニーズに応えるべく、集中的に取り組む。
- “mateReco”の売上比率を2030年度には全体の50%程度にまでの拡大を目指す。
- 「CABKOMA」、「グリーンビズ」をはじめとする先端材料・技術を活用した防災・減災事業の拡充や、地球環境保全に役立つ技術開発を通じて社会貢献を図る。

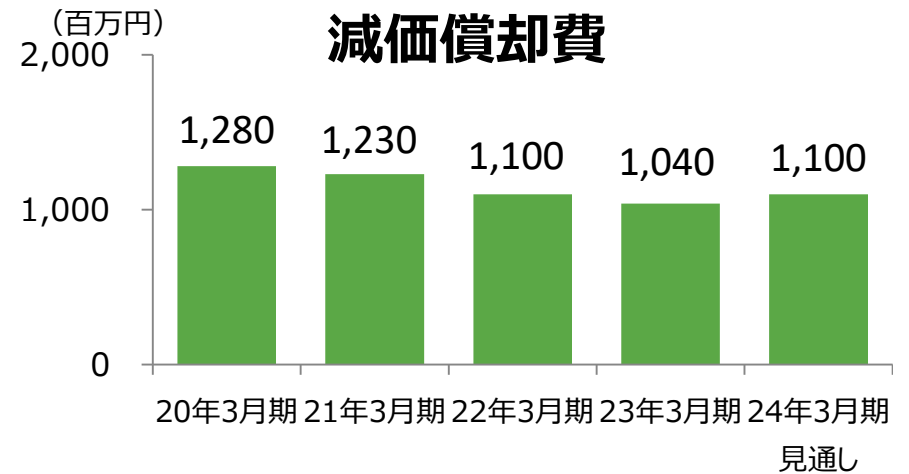
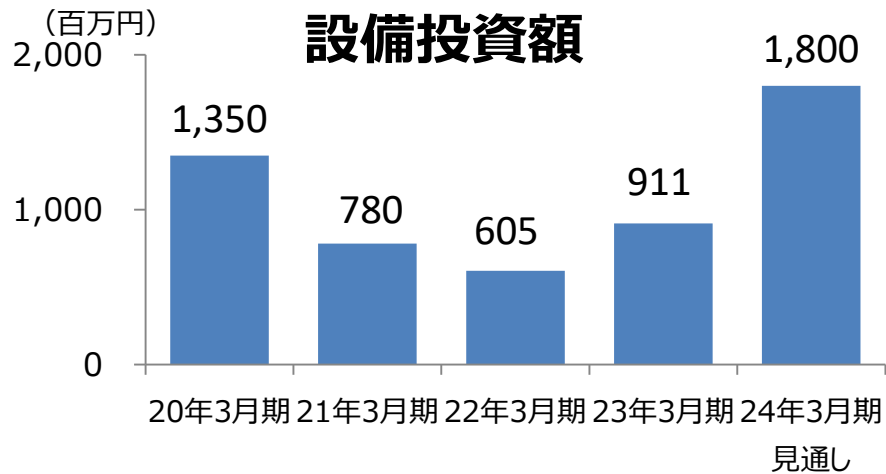
② 海外への事業拡大と開発体制の強化

- 海外売上高の拡大を目標に掲げ、海外でのブランディング向上及び、アジア・欧米諸国における新規市場開拓を続け、その実現に向け国内外の業務提携企業とさらなる関係強化を図り、海外市場への事業展開を押し進める。
- 営業主導の「戦略的マーケティング」および目的・対象を明確にした「攻略型マーケティング」を強化するため、生産・販売・技術開発が一体となった、強力かつ全社横断型の開発体制を強化する。

③ コストアップへ対応するための収益構造の改善

- 付加価値の高い新商品を投入し、販売価格へ転嫁することで収益確保を目指し、引き続き、新商品の開発や新たな事業展開を進める。
- 排熱回収によるエネルギーの有効利用や高効率設備導入による電気使用量の削減、低エネルギーでの加工工程技術の適用拡大、生産部門のみならず事業部門における業務効率の向上へ向けたシステムの高度化による、トータルコスト削減を強化する。

設備投資額・減価償却費推移



設備投資額 内訳

(単位：百万円)

項目	2023年3月期 実績	2024年3月期 見通し
製造関連投資	313	330
開発関連投資	11	80
環境関連投資	355	670
システム関連投資	156	240
その他	76	480
合計	911	1,800

本資料中の業績予想、見通しについての記載は、現時点における将来の事業環境・経済状況等の仮定・推測に基づいています。実際の業績は様々な要因の変化により、これと異なる結果となる可能性があることをご理解願います。